

からすのとややま 姿が美しい鳥ノ罫屋山

この山は奈良県宇陀市大宇陀の最南端、吉野町との境にあり、その美しい山容を見るたび、私の登頂意欲はかきたてられてきた。

この変わった山名は

罫(シ、ジ)は鳥のねぐらを表す文字。

日本地名大辞典には「形は鳥が羽根をとめて休む姿に似ており、それが山名になったものと思われる」とある。

一方、神武東征の神話に出てくる八咫鳥(やたがらす)のねぐら説もある。↑**アニマルパークから見た鳥ノ罫屋山**
「地元の人が登らない」山



5月5日、宇陀市での所用を終え、この山に登ろうと思いたった。麓の集落で二人の人に登山口を尋ねると、お二人は口をそろえて「名のある山だが、地元の人は誰も登らないから道は荒れている」とのこと。そして「△△さん宅の横から登れ」と教えてくれた。

下栗野老人憩いの家の前にバイクを置かせてもらって歩き始める。

登山路入口が見つからない

△△さん宅は山中を曲折した細い車道の行き止まりに在った。登山口を探す、それらしいものが見当たらない。やむなく踏み跡も定かでない階段状の箇所から山にはいるが、すぐに動物除けのフェンスにぶつかった。フェンスの向こう側には踏み跡が続いている。フェンスに沿うように下り、入口の留め金を開けて、ようやく“登山路”に入った。12時30分

道標が全く無い登山路

道はフェンスに沿って、かなりの傾斜で人工林の中を上っている。やがてフェンスが終わったあたりからテープが見られるようになり、テープを見つけながら、上へ上へと進んだ。しばしば倒木が道を遮り、散乱した枝・葉で歩きにくかったが、踏み跡はしっかりしており、迷うことは無かった。

だが、道標が全くない。最近登った榛原の山々には立派な道標があっただけに意外であった。このコースがメインルートではないにしても寂しい。

いくつかのだまし峰

山容からして山頂近くの急登は覚悟していたが、「もう少し、もう少し」と頑張っ

て、ピークに着くと、眼前に急傾斜の斜面がさらにそびえている、ということ

山頂に地元小学校遠足の記念板

2~3回繰り返した。いわゆる
“だまし峰”がいくつか続く頂上部なのだ。

下山の時間が気になり始めた頃、やっと頂上に着いた。14時50分。標高659m。頂上広場に石標が置いてあり、山名板と共に「田原小学

この日見た唯一の道標

校6年生の登頂記念」と書いた板が建っていた。小学生たちの健脚に感心すると共に、引率された先生方のご苦労を思った。

眺望も花も無い山

山頂広場の三角点石標から西側に下る道には「竜門岳に至る」との道標が取り付けられていた。

登山口まではシャガが咲いていたが、その後は終始人工林の中であり、花はあまり見当たらなかった。眺望も無く、私にとっては面白みに欠ける山だった。往路を引き返して老人憩いの家4時着。

シャガ(故澤木仁氏) ↓





今春は桜を観る機会に恵まれた。まず地元大和高田市の「千本桜」だが、日 ↑「高見の郷」のしだれ桜
常生活で眺めながら往来しているが今年は特にきれいだった。そして4月8日に高校同期生4人を迎えて吉野山に行き、中千本、上千本の圧巻の眺めを満喫、「さすが天下の吉野山」と喜ばれ、4月18日には健生会友の会高田西支部の「ボランティア交流会」で東吉野村の「高見の郷」を訪れ、満開のエドヒガンのピンクの枝垂桜を堪能した。

ボランティアに支えられている友の会活動

大和高田市にある医療法人健生会(土庫病院など)の活動を支える「健生会友の会」。現在でも9千余世帯が参加する団体。機関誌「ふれあい広場」を隔月で発行して、健康・医療に関する知識・ニュースの普及と会員相互の交流をはかっている。また各地で健康講座や健康懇談会なども開催、「こども食堂」活動にも携わっている。

活発な高田西支部の活動

健生会友の会が重視しているのが「地域支部」。私が参加している「高田西支部」もその一つ。役員会＝世話人会を月一回開催。月一のまちかど健康チェックを、近鉄高田駅前(第2金曜)、コープ南郷店前(第3金曜日)、高田温泉前(第4金曜日)の3か所で(10:00~11:30)開き、 ↑「高見の郷」の無人案内車「ふれあい広場」手配り、会費集金、40か所の「友の会掲示板」活動などを手分け・分担して続けている。

支部の活動を支える30余名のボランティア

そして年一回、ボランティア交流会を開いて相互の親睦、活動の交流を図っている。今年は花見としゃれこんだ。

友の会では引き続きボランティアを募集しています。また「友の会掲示板」の設置場所を探しています。



第33回健康まつり

---数千人が集う市民交流の場

5月19日 10時~15時 JR大和高田駅東広場など
前売券(300円)は私も扱っています。電話 0745-52-6414

私も現地の「国民救援会の店」に居ます。また「高田西の店」も開きます。ぜひお立ち寄りください。

←4月8日吉野山で咲いていたウラシマソウ(写真は故澤木仁さん)